

会報

みらい

発行人 神奈川県
身体障害施設協会
代表者 田中 誠一
編集 広報委員
印刷 アガペセンター

contents

- p 1 「地域とともに」
各種大会報告
- p 2 各種大会報告
編集後記

「地域とともに」 神奈川県身体障害施設協会 副会長 伊藤 崇博（丹沢レジデンシャルホーム施設長）

日頃より、当協会へのご理解、ご協力を賜りありがとうございます。お陰をもちまして、今年度事業も計画通り実施できたことを厚くお礼申し上げます。

障害福祉を取り巻く環境は、繰り返される制度の見直しや人材不足等々の状況が続いており、さらには社会福祉法人に対する内部留保等の厳しい指摘等から、法人運営に危機感をもつとの声が聞かれます。社会福祉法人は、社会福祉事業の中心的役割を果たすとともに、先駆的に地域におけるさまざまな福祉需要にきめ細かく柔軟に対応し、地域社会の福祉増進をも担うものです。法人が所在する地域に暮らす方々から理解を得て、地域になくてはならない社会資源としての認知を高めていくことが求められています。

当法人では、これまで地域協働の視点による様々な事業展開を図ってきました。今年度の取り組みでは、誰もが安心して暮らせる地域づくりを地域住民とともにすすめることを目的に子供や障害者、高齢者、子育て中の主婦など、誰もが好きなように自由にいられる居場所である共生型サロン（コミュニティ・カフェ）を開設しました。

この間、ママ友や単身高齢者、転居したばかりで地域に馴染めていない方等々、新たな出会いや繋がりが生まれてきています。また、定期的に地域住民の方が収穫された野菜や他法人の障害者施設の製品販売、高齢者支援センターの健康チェック等々を企画し、あらゆる機会を通して住民相互の交流が図られ、徐々にではありますが、コーヒーマスターや絵手紙の講師など、地域住民の主体的な活動も増えつつあります。サロン活動のほかには、防災拠点として業務用無線、防災備蓄品・食料などを常備し、地元自治会や障害者団体等の要望に応えられるよう救助・救援体制を整備していきます。

地域の課題を地域の力で解決するためには、住民と専門職の協働が重要であり、地域活動組織や福祉関係機関とのネットワークづくりも意識した地域の総合福祉拠点として取り組んでいます。

今後、社会福祉法人の役割がますます求められてきます。是非一度、サロンにお立ち寄りください。積極的な地域貢献が施設運営の発展に資するものと理解し、改めて地域を考えてみませんか。



各種大会結果報告 今年度も各地で様々な大会が開催されました。各大会の結果をご報告します。

ステージ発表

2013年11月30日に神奈川総合リハビリテーションセンター体育館において「第19回ステージ発表」が開催されました。県内の身体障害者施設11施設が参加し、ハンドベルなどの合奏や合唱が披露されました。どの出演グループもこの日のために練習を重ねられた成果を存分に発揮され、心のこもった歌声と演奏が聴く人の胸にしっかりと響くとともに素晴らしいステージが繰り広げられました。

また、スペシャルゲスト「けい太とこう太」さんによる、出演者みなさんの緊張を解きほぐす親しみあふれるトーク、若々しさの変わらない歌声と演奏に心が躍らされました。

出演者と観覧者のどちらにとっても楽しい思い出づくりのひとつになったのではないのでしょうか。



ステージ部門受賞名一覧

- シャローム浦上台「優しさをくれる花の香りのベルミュージック賞」
- 丹沢レジデンシャルホーム「ナイスチームワークあったかミュージック賞」
- 水平線「みんなで進む合唱団 ウキウキミュージック賞」
- 湘南希望の郷・
湘南希望の郷ケアセンター「地球を包む歌声 感動のミュージック賞」
- よこはまりバーサイド泉「ステキな笑顔がはずむキラキラミュージック賞」
- アガペ壱番館「心おどるときめきミュージック賞」
- 神奈川ワークショップ「友情が奏でる青春ミュージック賞」
- 足柄療護園「心をつなぐ七色の橋ミュージック賞」
- ソーレ平塚「心とむねくもりのふるさとミュージック賞」
- ソーレ平塚ケアセンター「美しく響く勇気のメッセージミュージック賞」



各種大会結果報告

ローリングバレーボール大会

2013年9月28日(土)に第24回神奈川県ローリングバレーボール大会が座間市立市民体育館で行われました。今年度は県内身体障害施設やクラブチーム16チームが参加し、A~Cブロックに分かれて試合を行いました。

白熱した試合、和やかな試合等、各ブロックによって試合の雰囲気は異なりましたが、試合中の真剣な表情はどのブロックの選手も同様で、とても輝いていました。

なお、大会の結果は下表のようになりました。第25回大会でも、多くの皆様の輝いている姿が見られることを楽しみにしております。選手の皆さん、ご苦労様でした。併せてボランティアの皆さん、ご協力ありがとうございました。



	Aブロック	Bブロック	Cブロック
優勝	江ノ島バナナボーイズ	KENSEI BOMBERS	KWSフェニックス
準優勝	ヨコハママケシラズ	足柄リンクス	丹沢ピーナッツ。
3位	烏帽子岩ダイナマイトブラザーズ	よこはまマリンファイターズ	グリーンウィンズ



作品展示・販売

第19回作品展示・販売が1月16日から19日までの4日間神奈川県民センターにて開催されました。

陶芸、手芸などをはじめとする工芸品から絵画や書道、写真まで個人作品や大型で迫力のある共同制作など11事業所の利用者による200点余にのぼる作品が展示されました。

訪れた見学者の方々から、作品の出来栄えについて、あるいは制作者へ共感を伝える言葉など多くの感想が寄せられました。



卓上競技大会

2014年3月1日(土)、県総合リハビリテーションセンター体育館にて、第46回卓上競技大会が開催されました。当初2月8日(土)が開催日でしたが、大雪のため延期となり、3月1日(土)開催にこぎつけることが出来ました。体育館を提供して頂いた県総合リハビリテーションセンター様、囲碁・将棋・賞状書きのボランティア様方のスケジュール調整があつてこそこの賜物でした。

当日は雨の中、選手92名に付き添い者、応援、見学を含めると総勢約200名が集まり、熱戦が展開されました。また、最も印象的な選手紹介ポスターに贈られる審査員特別賞には、競馬を題材としたアイデアが受け、『海老名市立わかばケアセンター』が選ばれました。

試合結果は右記の通りです。(スペースの都合で個人は優勝者のみの紹介です。ご容赦ください。) 来年も皆様のご参加をお待ちしております。

囲碁の部	優勝 中川 正昭さん(シャローム浦上台)
連珠の部	優勝 郡司 和徳さん(丹沢レジデンシャルホーム)
将棋の部	優勝 郡司 正美さん(上九沢デイサービスセンター)
挟み将棋の部	優勝 西沢 敦志さん(神奈川ワークショップ)
オセロの部	優勝 国又 孝次さん(横浜技術センター)
オセロの部(ダブルス)	優勝 関野 豊子さん・親富祖 俊克さんペア(ソーレ平塚)
団体の部	優勝 神奈川ワークショップ(40点)
	準優勝 上九沢身体障害者デイサービスセンター(32点)
	第3位 丹沢レジデンシャルホーム(31点)
審査員特別賞	海老名市立わかばケアセンター



編集後記

- ◆ 今年度は広報委員会を開催する中で、各委員と連携・協力を図りながら、年2回の広報誌の発行に努めました。次年度も効率的に広報委員会を開催し、定期的な広報誌発行を行っていきたく思います。(井出)
- ◆ 障害者をとりまく法制度、各施設の動向、障害者の皆さんのイベントで活躍されている様子等をこのみらいを通じて発信できたことをとても嬉しく思います。(岩瀬)
- ◆ 雪の対策に追われた2月も終わり、気がつけばもう3月。春の兆しを感じますが、今度は花粉症対策を急がなくてはなりません。外出時はマスクと眼鏡が欠かせない時期となりました。(島田)
- ◆ 今年度も「みらい」を読んでいただき、ありがとうございました。来年度もより充実した内容を目指して行きますので、よろしくお願いいたします。(町田)